

授業科目	成人看護学方法論Ⅲ	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	2年次前期	1単位	講義	30時間
到達目標	1. 呼吸機能障害のある対象と看護の方法を理解する。					講師
	2. 循環機能障害のある対象と看護の方法を理解する。					看護師①
	3. 脳・神経機能障害のある対象と看護の方法を理解する。					看護師② 看護師③
授業計画						
1回	呼吸器疾患のある対象の身体的・精神的・社会的特徴、咳嗽・喀痰・血痰・喀血のある患者の看護、体位ドレナージについて					看護師①(8時間)
2～3回	呼吸困難のある対象の看護、酸素療法を行う患者の看護					
4回	肺癌、肺炎、慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息のある対象の看護					
5回	心不全管理について					看護師② (10時間)
6回	虚血性疾患について、CAG、PCIについて、閉塞性動脈硬化症の看護					
7回	心臓リハビリテーション、高血圧症、ショックについて					
8回	不整脈、ペースメーカー装着の看護					
9回	弁膜症、弁置換術の看護					
10回	脳・神経機能障害のある対象の特徴と問題、症状(意識障害・言語障害・嚥下障害・痙攣・麻痺)のある対象の看護					
11～12回	開頭術を受ける対象の看護					
13回	脳血管障害・脳腫瘍・脳炎のある対象の看護					
14回	髄膜炎・頭部外傷・脊髄損傷のある対象の看護					
15回	重症筋無力症・ギランバレー症候群・筋萎縮性側索硬化症のある対象の看護					
評価方法	修了試験 選択肢選択又は論述問題(100%) 看護師①(30%)、看護師②(30%)、看護師③(40%)を総合して評価する					
教科書	看護師①：系統看護学講座 専門分野 基礎看護学④臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 専門分野 成人看護学②呼吸器 医学書院 系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 医学書院 看護過程にそった対症看護 学研メディカル秀潤社 看護師②：系統看護学講座 専門分野 成人看護学③循環器 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 医学書院 看護過程にそった対症看護 学研メディカル秀潤社 看護師③：系統看護学講座 専門分野 成人看護学⑦脳・神経 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 医学書院 看護過程にそった対症看護 学研メディカル秀潤社					
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					